

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55—101142

⑬ Int. Cl.³
A 61 M 11/00

識別記号

庁内整理番号
6807—4C

⑭ 公開 昭和55年(1980)7月14日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ 吸入マスクの構造

⑯ 実 願 昭54—931

⑰ 出 願 昭54(1979)1月8日

⑱ 考 案 者 中井英治

京都市右京区山の内宮脇町15番
地—1 京都装飾ビル2階株式会
社立石オートメ機器中井研究所
内

⑲ 考 案 者 甲斐勲

京都市右京区山の内宮脇町15番

⑲ 考 案 者 山本洋人

地—1 京都装飾ビル2階株式会
社立石オートメ機器中井研究所
内
京都市右京区山の内宮脇町15番
地—1 京都装飾ビル2階株式会
社立石オートメ機器中井研究所
内

⑳ 出 願 人 立石電機株式会社

京都市右京区花園土堂町10番地

㉑ 代 理 人 弁理士 深見久郎

㉒ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 霧化された液体を吸入するために用いられる吸入マスクの構造であつて、
前記吸入マスクの中央部の霧化吹出口周辺に通気孔を設けたことを特徴とする吸入マスクの構造。
- (2) 前記吸入マスクの中央部の吹出口には、吸入マスクの内側へノズルを形成していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の吸入マスクの構造。
- (3) 前記吸入マスクの吹出口の外側には、前記通気孔を開塞するためのペローズを該通気孔に対

向して装着したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項または第2項記載の吸入マスクの構造。

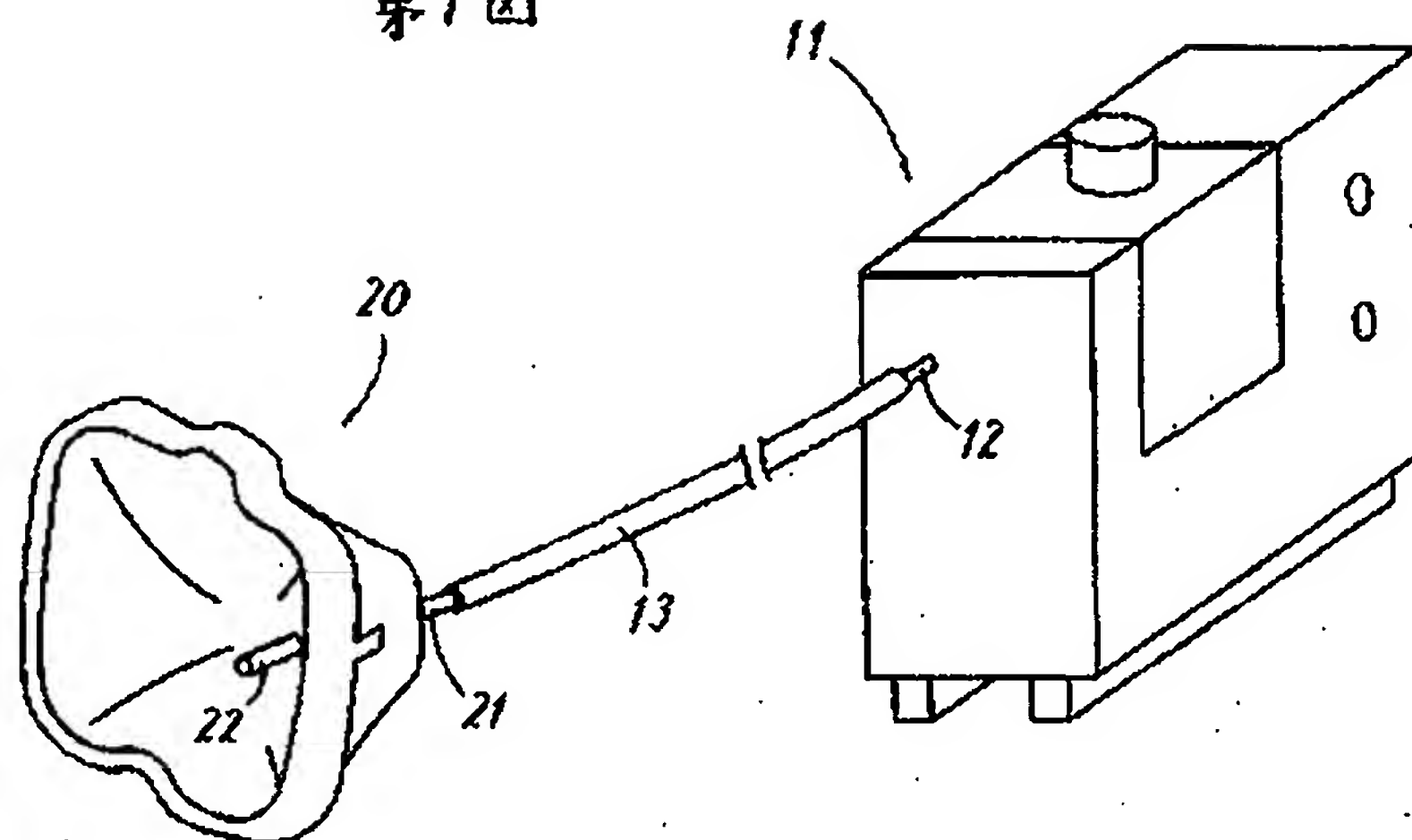
図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例のマスクと吸入器の外観図を示す。第2図はこの考案の特徴となる吸入マスクの構造の展開図を示す。

図において、11は吸入器、12は霧化液案内管、20は吸入マスク、21は接続部、22は霧化液吹出用ノズル、23は通気孔、24は接顔部、25はベルト取付片、27はペローズを示す。

実開 昭55-101142(2)

第1図



第2図

